**地域密着型サービス運営推進会議記録（第６回）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | グループホーム高砂 | |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護 | |
| 開催日時 | 令和4年2月8日 | |
| 会場 | 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、文書で報告 | |
| 参加者 | 利用者代表 | 0人 |
| 利用者家族代表 | 0人 |
| 地域住民代表 | 1人 |
| 有識者 | 0人 |
| 高齢者お世話センター | 1人 |
| 市職員 | 0人 |
| 事業者 | １人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項 | １、施設状況について  男性1名、女性12名　計13名、平均介護度2.1  現在、入所問い合わせあり、検討中である。  ２、入所者状況について  新規感染者数も減少してきており、面会時に制限を設けさせていただいた  上で、飛沫防止シートを隔てた対面による面会を11月8日から行ってい  たが、オミクロン株による感染拡大により、1月9日～面会を全面中止し  ている。  2月2日　コロナワクチン3回目接種を受けられる。（9月以降入所された  2名以外)  ３、行事報告について  新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ボランティアさんの  慰問や外出行事は自粛している。  室内でできるおやつ作りや季節を感じるレクを行っている。  12月26日　クリスマス会  12月30日　餅花作り  歩行訓練を兼ね、近くの神社へ初詣に行く行事予定を立てていたが、今季  は、気温が低く日程の調整もうまくいかなかった為、実現できなかった。  ４、職員研修報告  　12月の勉強会　※事故防止対策委員会　　　　※感染対策委員会  　　　　　　　　※認知症委員会　　　　※身体拘束委員会  　1月の勉強会　※褥瘡予防対策委員会　　　　※防災対策委員会  　　　　　　　　※食事委員会　　　　　※入浴委員会  　　　　　　　　※排泄委員会  ５、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の徹底について  　「家庭内」感染が「職場」に持ち込まれ、「施設内」で職員・利用者に拡がり、それがまた別の「家庭内」感染につながる状況が多数確認されている。  施設内の感染対策に加えて、「家庭内」での感染対策について、職場内での  周知を徹底していく。  　家庭内での予防対策  　①部屋を分ける。  　②お世話をする人は、極力一人。  　③全員マスク着用。  　④手洗い・うがいの励行。  　⑤換気。  　⑥手で触れる共有部分の消毒。  　⑦汚れたシーツ・衣類の洗濯  　⑧ゴミは密閉して捨てる。 |
|  |
|  | |
|  |  |
|  |